

令和4年度行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	沖縄国立大学法人施設整備に必要な経費			担当部局庁	沖縄振興局	作成責任者			
事業開始年度	平成30年度	事業終了(予定)年度	令和6年度	担当課室	総務課事業振興室	室長 伊藤 経人			
会計区分	一般会計								
根拠法令(具体的な条項も記載)				関係する計画、通知等	沖縄振興基本方針、沖縄振興計画				
主要政策・施策	沖縄振興			主要経費	文教及び科学振興				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	平成27年3月末に返還された西普天間住宅跡地において、琉球大学医学部及び同附属病院の移転を中心とする、国際性・離島の特性を踏まえた、沖縄健康医療拠点の整備を進める。沖縄健康医療拠点の整備を進めることで、沖縄振興への貢献や「長寿県」沖縄の復活、国際保健(グローバル・ヘルス)への貢献に寄与することが期待される。								
事業概要(5行程度以内。別添可)	琉球大学医学部及び大学病院の主要な建物を整備するために必要な経費を計上し、沖縄健康医療拠点の整備に促進することとしている。沖縄健康医療拠点の予算については、内閣府において予算計上し、文部科学省に予算移替を行い、交付する事を想定している。(10/10)								
実施方法	補助								
予算額・執行額(単位:百万円)			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求		
	予算の状況	当初予算	5,882	8,887	9,457	16,263	16,263		
		補正予算	-	5,483	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	388	1,676	8,739	-		
		翌年度へ繰越し	▲ 388	▲ 1,676	▲ 8,739	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
	計		5,494	13,082	2,394	25,002	16,263		
	執行額		5,495	12,800	2,394				
	執行率 (%)		100%	98%	100%				
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)		93%	89%	25%				
令和4・5年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目		令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由				
	沖縄国立大学法人健康医療拠点施設整備費補助金		16,263	16,263	重要政策推進枠:7,978百万円				
	計		16,263	16,263					
活動内容(アクティビティ)	琉球大学医学部及び大学病院の移設を中心とした沖縄健康医療拠点の整備に必要な経費について、文部科学省へ予算を移し替えを行い、琉球大学へ交付する。								
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込
	沖縄健康医療拠点の整備	沖縄健康医療拠点の整備進捗量	活動実績	件数	5,495	12,800	2,394	-	-
			当初見込み	件数	5,882	14,758	11,133	25,002	16,263
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
	単位当たりのコストを算出するのは困難			単位当たりコスト	-	-	-	-	
				計算式	-	-	-	-	
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標	目標最終年度
			成果実績	-	-	-	-	-	-
			目標値	-	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	-	-
根拠として用いた統計・データ名(出典)									

定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由		定性的な成果目標と令和元年～令和3年度の達成状況・実績							
	定量的な目標が設定できない理由及び定性的な成果目標	本事業は、事業終了年度までに沖縄健康医療拠点の整備が完了することが目標となっている。 数値で達成度を示すことは困難		【成果目標】:事業終了年度までに沖縄健康医療拠点の整備を完了させる。 【実績】:移転用地の購入完了、主要な建物の建設着工						
事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度	
	建物の建設や土地の取得を適切に進める。	今年度着手を予定している建物の建設がスケジュール通り進むよう実施する。	実績	-	-	-	-	-	-	
			目標値	-	-	-	-	-	-	
		達成度	%	-	-	-	-	-	-	
政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策	9. 沖縄政策								
	政策評価	9. 沖縄振興に関する施策の推進		政策評価書 URL	-					
	施策			該当箇所	-					
	新経済・財政再生計画改革工程表 2021	分野:	-							
		(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:								
		該当箇所								
事業所管部局による点検・改善										
	項目			評価	評価に関する説明					
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。			○	沖縄の特性を活かした沖縄健康医療拠点の形成を目指し、地方自治体と具体化に向けた議論を進めている。					
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	事業の全体的把握及び関係者相互間の調整を行う必要があり、内閣府が主体となって整備することが適切である。					
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。			○	米軍跡地利用のモデルケースと位置づけており、国として実施すべき優先度の高い事業である。					
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	競争性のない随意契約となっているが、契約先が一社しかないなどの理由により、妥当である。					
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。			無						
	競争性のない随意契約となったものはないか。			有						
	受益者との負担関係は妥当であるか。			○	補助金等に係る予算執行の適正化に関する法律等の法令及び交付要綱に基づき、適切に交付手続きを行っており、受益者との負担関係は妥当である。					
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。			-	-					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			○	補助金等に係る予算執行の適正化に関する法律等の法令及び交付要綱に基づき、適切に交付手続きを行っており、資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっている。					
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○	補助金等に係る予算執行の適正化に関する法律等の法令及び交付要綱に基づき、適切に交付手続きを行っており、費用・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されている。					
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			-	-					
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			○	移転用地の敷地条件の確定等に伴う設計の見直しにより、設計業務の完了が遅れたため。					
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。			-	-					
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。			○	沖縄健康医療拠点の整備にむけて実施設計等が着実に進んでいる。					
事業の関連性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			-	-					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○	沖縄健康医療拠点の整備にむけて実施設計等が着実に進んでいる。					
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			-	-					
事業連	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			-	-					
点検・改善結果	点検結果	・沖縄健康医療拠点の整備に向けて実施設計、施設整備等が着実に進んでいる。								
	改善の方向性	・引き続き関係省庁と連携し、事業の進捗状況を的確に把握し、今後の事業計画に適切に反映させる。								

外部有識者の所見

点検対象外

行政事業レビュー推進チームの所見

現
状
通
り

事業実施省庁との連携を密なものとし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、効果的かつ効率的な予算執行に努め、事業終了年度に向けて沖縄健康医療拠点の整備を着実に進められたい。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

現
状
通
り

事業終了年度に向けて沖縄健康医療拠点の整備を着実に進められるよう、事業実施省庁との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、効果的かつ効率的な予算執行に努める。

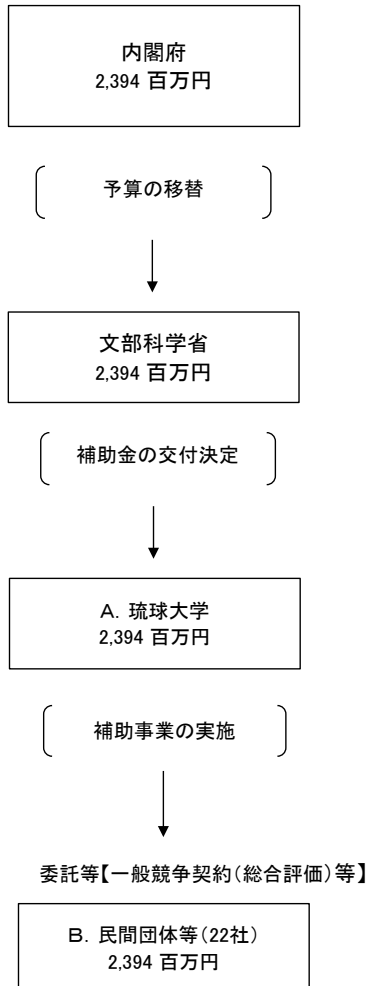
備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成30年度	0014			
令和元年度	内閣府 - 0098			
令和2年度	内閣府 0096			
令和3年度	2021 府 20 0109			

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	A.琉球大学			B.清水・大米特定建設工事共同企業体		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
工事	病院新営工事、医学部関係施設整備事業		2,123	工事	(西普天間)病院新営その他工事	1,961
役務費	設計費(エネルギーセンター、基幹整備、病院工事他変更)		166	-	-	-
委託費	病院工事監理、発注支援業務		91	-	-	-
人件費	専任臨時職員、非常勤職員		11	-	-	-
レンタル・リース	車両、Surface、モニター、ルーター、複合機		3	-	-	-
計			2,394	計		1,961

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	国立大学法人琉球大学	6360005001332	沖縄健康医療拠点事業の実施	2,394	補助金等交付	-	-	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	清水建設株式会社・株式会社大米建設特定建設工事共同企業体	1010401013565	(西普天間)病院新営その他工事	1,961	一般競争契約(総合評価)	-	-	
2	戸田建設株式会社・西松建設株式会社・株式会社大城組・株式会社屋部土建共同企業体	6010001034874	(西普天間)医学部関係施設整備事業	133	随意契約(企画競争)	2	100%	
3	東電設計株式会社	8010501018648	(西普天間)エネルギーセンター等新営その他実施設計業務	84	随意契約(企画競争)	-	-	
4	株式会社日本設計・株式会社テクノ/工営・株式会社泉設計共同企業体	5011101036563	(西普天間)病院新営工事監理等業務	49	随意契約(その他)	-	-	
5	中央コンサルタンツ株式会社	9180001026134	琉球大学医学部及び病院移転整備実施設計(基幹整備)業務3	48	随意契約(その他)	-	-	
6	明豊ファンリティアークス株式会社	7010001072436	琉球大学医学部研究棟他整備発注支援業務	40	随意契約(企画競争)	-	-	
7	株式会社日本設計・株式会社テクノ/工営・株式会社泉設計共同企業体	5011101036563	(西普天間)病院新営その他工事他変更設計業務	22	随意契約(その他)	1	96.9%	
8	三建設備工業株式会社・國和設備工業株式会社特定建設工事共同企業体	6010001044155	(西普天間)病院新営機械設備工事	20	一般競争契約(総合評価)	-	-	
9	株式会社環境設計 国建	9360001002521	(西普天間)エネルギーセンター等新営その他設備実施設計業務	12	随意契約(企画競争)	-	-	
10	株式会社関電工・照屋電気工事株式会社・南西電設株式会社特定建設工事共同企業体	9010401006818	(西普天間)病院新営電気設備工事	9	一般競争契約(総合評価)	-	-	

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1	B	戸田建設株式会社・西松建設株式会社・株式会社大城組・株式会社屋部土建共同企業体	6010001034874	(西普天間)医学部関係施設整備事業	23,298	随意契約 (企画競争)	2	100%	-
2	B	株式会社日本設計・株式会社テクノ工営・株式会社泉設計共同企業体	5011101036563	(西普天間)病院新営その他工事他変更設計業務	74	随意契約 (その他)	1	96.9%	-